

第1部：地域文化の創造力／想像力 ボディワーク・演劇・アート

13:00 - 13:05	学長挨拶
13:05 - 13:15	趣旨説明
13:15 - 14:00	各パネリスト報告
14:00 - 14:30	討論・まとめ
14:30 - 14:40	質疑応答

開催日時：2017年3月4日(土) 13:00-14:40

開催場所：奈良県立大学 地域交流棟2階 中研修室

入場無料・申込不要

ヨガやボディワーク、演劇、アートなどのパフォーマンスを通じて、自らの「身体」と向き合い、他者とつながっていく。

いま、こうした個人々の文化的営みが、地域社会における諸課題を解決に向かわせる活動へと広がっています。

このシンポジウムでは、奈良でこのような営みの普及に貢献されている方をパネリストとしてお招きし、

歴史的・伝統的な文化とは異なる、新たな地域文化の創造力／想像力>の可能性と課題について議論・考察します。

また、このシンポジウムでは、本学コモンズ教育の事例も取り上げ、

<学問>と<地域>がどのように関わりうるか、という点についても検討します。

Coordinator

岡井崇之

(奈良県立大学准教授)



1974年、京都府生まれ。専門はメディア論、文化社会学。著書に「[[男らしさ]の快楽] (勁草書房、2009年)、『プロセスが見えるメディア分析入門』(世界思想社、2009年)、『ニュース空間の社会学』(世界思想社、2015年)など。近年は身体加工や身体文化に関心があり、近く『メディア文化とボディ・イメージ』(風塵社)を出版予定。

Panelists

THEATER

ART

BODYWORK



富塚千秋 (ナントカと猫企画代表)

産婦人科・助産院・病院などで、ヨガ、ボディワーク、ベビーマッサージ、子育て講座を行っている。コラム執筆のほか、全国の学校や幼稚園や企業でもコンディショニングワークや子育てなどの講座を行う。奈良や京都で「太陽のおまつり～SUNSUN フェス～」など、お母さん向けのイベントや講演会などをプロデュースしている。3児の母。



小野小町 (「小町座」主宰)

1963年、京都府生まれ。1984年、キャビン戯曲賞受賞後、自作の公演やNHKラジオドラマの脚本を担当。2007年「小町座」旗揚げ。国民文化祭京都公演や記紀万葉プロジェクト事業など。短歌は前登志夫(日本芸術院会員・ヤママユ主宰)に師事。2016年、歌集「ラビッツ・ムーン」出版。奈良町にぎわいの家総合プロデューサー。日本劇作家協会会員。



西尾美也 (奈良県立大学専任講師)

1982年、奈良県生まれ。美術家。東京藝術大学大学院博士後期課程修了。文化庁芸術家在外研修員(ケニア共和国ナイロビ)などを経て現職。近年の主なグループ展に「拡張するファッション」(水戸芸術館、2014年)、「あいちトリエンナーレ 2016」、「東アジア文化都市 2016 奈良市・古都祝奈良」、「さいたまトリエンナーレ 2016」など。

第2部：本学教員による地域志向教育研究発表

開催日時：2017年3月4日(土) 14:50-16:55

開催場所：奈良県立大学 地域交流棟2階 中研修室

14:50 - 15:15 神吉優美 「地域特性に応じた地域包括ケアシステム構築に向けた事例研究」

15:15 - 15:40 小松原 尚 「学生の進路実現のための地域志向教育に関する調査・研究」

15:40 - 16:05 鶴谷将彦 「中山間地域における地域活性化の方向性—高知県嶺北地域を中心に—」

16:05 - 16:30 山部洋幸 「農業の6次産業化：宇陀市薬草産業における市場創造の研究」

16:30 - 16:55 窪田 暁 「日本における移民言語の実態についての教育研究とその方法の検討」

同日開催：学生による4つのコモンズ活動報告

開催日時：2017年3月4日(土) 14:50-16:50

開催場所：奈良県立大学 地域交流棟1階 小研修室

奈良県立大学

JR奈良駅(東口)・近鉄奈良駅(7番出口)
より徒歩約10分

問い合わせ先

奈良県立大学 地域交流センター 地域交流室
〒630-8258 奈良市船橋町10番地
Tel:0742-93-7022 (直通)

主催：奈良県立大学

